

◆奈良県では、本年10月に改定した奈良県道路整備基本計画に基づき、新規事業化における評価基準の充実と評価実施プロセスの徹底を図るため、事業化に向けて、新たに調査を進める路線を抽出することとしており、(主)桜井都祁線(桜井市白河～川上)を調査路線と決定しました。

◆桜井市長から知事への要望で確認された事項は以下のとおりです。

#### 【市町村と県の取り組み】

- ・桜井市では、道路整備の効果をより一層高めるため、沿線等での工業団地の創出について、実現性を勘案しながら、候補地を選定するとともに、長谷寺門前地区で、まちづくり基本計画に基づき、参道の徒歩による周遊やモビリティによる観光などの実現に向けて地元調整
- ・県では、トンネルルートを検討

◆今後、これらの取組状況を踏まえ、県および市町村の事業実施環境や実現可能性により、新規事業化の優先度を判断していきます。

